

話し合いを計画的に進める

〈沖縄おきなわの小学生との交流計画〉

組 番 氏名

宮崎市にある宮元さんの学校に、沖縄県の小学六年生が訪問ほうもんすることになり、六年生どうして交流会をすることになりました。この交流会では、それぞれの県や学校の紹介しょうかいをした後に、みんなで遊びを通して交流する予定です。

次の話し合いの記録は、宮元さんの学級で「沖縄の六年生と楽しく遊ぼう」という議題について話し合った様子です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

話し合いの記録

① 司会 それでは、沖縄の六年生と楽しく遊ぶための計画について、遊びの内容、準備の分担の二つについて話し合います。

まずは、遊びの内容についてです。沖縄の六年生といっしょに遊ぶときに、どんな条件だったらよいか意見を出してください。

中山 ぼくは、県や学校の紹介では、じつと話を聞いていることが多いと思うので、その後の遊びでは、思いつきり体を動かす遊びがいいと思います。

上野 わたしは、遊びの説明などに時間をかけなくてすむよう、みんなが知っているような遊びがいいと思います。

② 司会 そのほかに意見はありませんか。（意見がないことを確かめて）今、出されている条件は、「思いつきり体を動かす遊び」、「みんなが知っているような遊び」の二つです。この二つの条件に合った遊びにすること、話し合いを進めてもいいですか。

全員 はい、いいです。

③ 司会 それでは、この二つの条件が合う遊びを考えて、提案してください。

近藤 ぼくは、みんながよく知っていて、思いつきり体を動かす「じん取り」がいいと思います。

山田 わたしは、「おにごっこ」がいいと思います。当日の天気のことを考えると、運動場でも体育館でもできる遊びがいいと思うからです。

永井 それだったら、ぼくは「ドッジボール」がいいと思います。日本全国、体育の授業などでやっていると思うし、思いつきり体を動かすことができます。それに、雨が降ったとしても体育館でできる遊びだからです。

④ 司会 これまでに三つの遊びが提案されました。「じん取り」、「おにごっこ」、「ドッジボール」です。提案の中には、はじめに決めた二つの条件以外の新しい条件もふくまれていました。それは、という条件です。この条件を加えて話し合いを進めてもいいですか。

全員 はい、いいです。

(このあとも、話し合いは続く)

(一) ④ 司会の の発言の中に入るふさわしい言葉を書きましよう。

(二) ①～④の司会の発言を通してみられる進め方のよいところを二つ書きましよう。